



ぎおんばら

令和元年12月20日発行 発行者：谷田部 二三子

学校教育目標
響き合い、輝かし合いなが
ら、共によりよく生きよう
とする子どもの育成



今年も残りわずかとなりました。皆様にとってこの1年はどんな年でしたか？
大きな災害が相次ぎ、この下野市内でも被害を受けた地域がありました。来年こそは、穏やかに過ごせる1年となりますことを心より祈っております。
皆様、よいお年をお迎えください。



持久走大会、応援ありがとうございました

11月29日（金）、持久走大会を開催しました。低学年は900m、中学年は1250m、高学年は1500mと、昨年度までより距離は短くなりましたが、参加した子どもたち全員が完走することができました。この日のために、子どもたちは体育や業間体育の時間、一生懸命走って練習してきました。中には休み時間や家に帰ってから走って鍛えていた子もいたようです。その頑張る気持ちが天に届いたのでしょうか、この日は抜けるような青空が広がる穏やかな天候となりました。

たくさんの保護者、地域の方が惜しみない声援を送ってくださいました。また、子どもの安全を守るために、PTAやギオンジャーの皆様が走路のポイントになる場所に立ってくださいました。PTAの皆様は、子どもたちが走りやすいようにと、27日には走路の掃除をしてくださりました。皆様、本当にありがとうございました。



大会の後、ギオンジャーさん達と反省

会をしたときに、こんな話が出ました。その方の息子さんはもう大学生となってこの地を離れているけれど、持久走大会の光景を今でも懐かしく思い出すと話しているという話です。

紅葉した樹木を見ながら一生懸命走ったこと、苦しくなったときに背中を押してくれた家族や友達の声援、自分も声をからしながら応援したこと・・・今の祇園小の子どもたちにも、このようないつまでも心に残る経験をたくさん積ませたいと思いました。そして祇園小で育ったことや様々な人と触れ合ってきたこと、お世話になった人々のことなどを忘れないでほしい、誇りに思っていてほしいと思いました。



子ども達がキラキラ輝いていた 授業参観・音楽発表会

12月11日（水）の授業参観、音楽発表会に多くの保護者の皆様が見に来てくださいました。ありがとうございました。子どもたちの成長した様子をご覧いただけたと思います。1年生は初めての音楽発表会でしたが、元気いっぱいしっかりとやることができました。それぞれその学年にふさわしい聴きごたえのある合唱・合奏に、会場が魅了されました。



また、パソコン・ペッパー部の発表も分かりやすく素晴らしいものでした。実際に活用した場面も紹介されました。すべて子どもたちがプログラミングし、プレゼンテーションも子どもたちが考えました。12月14日（土）に南河内公民館で行われた下野市プログラミングコンテストでは、「地域の交通安全を呼びかけるPepper」が授業内部門小学生の部で第2位、「衛生検査をして、放送するPepper」は部活動・クラブ活動の部で中学生も抑えて第1位に輝きました。

人権の大切さを感じた 人権集会

12月10日（火）、人権集会を開きました。下野市人権擁護委員様から人権擁護委員の仕事についてお話をいただきました。いじめ等で悩んでいて誰にも相談できないときに相談できる場所があることを教えてくださいました。その後、全校生で「じゃんけんウェーブ」をやりました。体育館の中が笑顔でいっぱいになりました。

人権擁護委員様がお帰りになるとき、「じゃんけんウェーブを一緒にやった子が『ありがとうございます』と言ってくれましたよ。嬉しかったです。」と私に教えてくださいました。私は、「祇園小には、自然に『ありがとうございます』と言える子がたくさんいるのですよ。」と、ちょっと誇らしい気持ちになって自慢してしまいました。

集会の中で発表された「いじめゼロ『私の行動宣言』」を紹介します。

- 1年生代表「じぶんから、こまっているともだちにやさしくします」
- 2年生代表「人にやさしくします。きちんとことばでいいます。人のものを大切にします」
- 3年生代表「一人でいる子に、みんなとあそべるように声をかけます」
- 4年生代表「ぼくは、ふわふわ言葉を使って、ちくちく言葉をぜったいに言いません」
- 5年生代表「相手の気持ちをよく考えてからしゃべりかけます」
- 6年生代表「がんばっている人を、全力で応援します」



保護者が子どもに望むこと

11月に実施した学校評価「保護者アンケート」へのご回答ありがとうございました。結果と分析については後ほどお知らせします。今回は、「お子さんはどのような人間に育ててほしいと思いますか」という質問に対する回答を紹介します。人を思いやり、人々と協調しながら、自らの力で人生を切り開ける人になってほしいとの願いを感じました。学校と家庭、地域が連携してこのような子どもを育てたいと私も思います。そのためにも、私たち大人が自らの生き様で手本を示したいものです。

思いやり

思いやりのある人。弱い立場の人に手を差し伸べられる人。人の気持ちを察することができる人。人の痛みが分かる優しい人。自分を大切にし人にも優しい人。人と人との繋がりを大切にする人。

社会性・貢献

みんなと協力して何かを成し遂げられる人。必要とされる人。社会に貢献できる人。社会に適応し、自分の意志を持ち努力できる人。自分を認められ、当たり前のことのできる人。礼儀正しい人。まわりとのバランスがとれる人。

自立・責任

自分の決断に責任と自信を持って幸せな人生を歩める人。自分の考えを持ちそれを伝えられる人。自分のことを自分でできる人。自立して互いに成長できる人。自分で食べていける人。

目標・チャレンジ・楽しみ

目標を持って毎日過ごせる人。自分のやりたいことを見つけ、熱中できる人。興味のあることを思いつき楽しめる人。努力する人。失敗を恐れない人。前向きな心を持つ人。自分で考え、困難に立ち向かえる人。

第4回学校運営協議会

12月9日（月）、第4回学校運営協議会が開かれました。今回の内容は次の通りです。

- 1 これまでの取組の成果と課題等
二中学区合同クリーン活動・祇園小祭・ギオンジャーの活動・スクールガード
- 2 学校評価の結果 ※保護者アンケート・児童アンケートのみ
- 3 今後の活動

PTA会長から、「共働きの家庭が増えて、PTA活動や登下校の安全のための当番の大切さは分かっているが、負担を感じる保護者が増えている。一人一人の負担を減らし、より多くの人に参加できるようにスリム化を図りたい」との話がありました。今後、子どものために必要な活動をどのように残していくか、地域の方から協力を得ることも視野に入れて考えていく必要があるようです。